

厚生労働科学研究費補助金（がん対策推進総合研究事業）
（分担）研究報告書

沖縄県におけるがん対策の進捗評価と国との連携方法の検討
研究分担者 増田 昌人 琉球大学病院 がんセンター センター長

研究要旨：

厚生労働省委託事業「がん対策評価事業」の『患者体験調査』の結果をもとに、他の分担研究者とともに「報告書」の作成を行った。さらに、他の分担研究者とともに「政策提言書」のとりまとめを行った。

また、「年次別・地域別・がん種別指標データベース」の構築を行った。

A. 研究目的

厚生労働省委託事業「がん対策評価事業」の『患者体験調査』の結果をもとに、他の分担研究者とともに「報告書」の作成を行う。さらに、他の分担研究者とともに「政策提言書」のとりまとめを行う。

また、「年次別・地域別・がん種別指標データベース」の構築を行う。

B. 研究方法

1. 『患者体験調査』の「報告書」の作成

調査結果を基に、各設問の解釈を検討する。

2. 『患者体験調査』の「政策提言書」の作成

前述の報告書を基に、結果からがん診療拠点病院等で行うべきことや、厚生労働省が政策として行った方がよいことを検討する。

3. 「年次別・地域別・がん種別指標データベース」の構築

沖縄県におけるがん対策の進捗状況を評価するために、公表されている全国がん登録データ、院内がん登録データ、レセプトデータ、NDB-SCR 等からデータを抽出する。Excel を用い、自由に編集できるデータ入りソフトを開発した。

（倫理面への配慮）

本研究に関しては、個人情報等は取り扱わないので、通常の研究倫理に基づき、研究を遂行した。

C. 研究結果

1. 『患者体験調査』の「報告書」の作成

他の分担研究者とともに「報告書」の作成を行った。

2. 『患者体験調査』の「政策提言書」の作成

他の分担研究者とともに「政策提言書」の作成を行った。

3. 「年次別・地域別・がん種別指標データベース」の構築

Excel を用い、自由に編集できる指標データベースソフトを開発した。

E. 結論

厚生労働省委託事業「がん対策評価事業」の『患者体験調査』の結果をもとに、他の分担研究者とともに「報告書」の作成を行った。さらに、他の分担研究者とともに「政策提言書」のとりまとめを行った。

また、「年次別・地域別・がん種別指標データベース」の構築を行った。

G. 研究発表

1. 論文発表

なし

2. 学会発表

(1) 増田昌人：（シンポジウム）沖縄県における医療計画策定、がん計画策定と専門的がん医療機関の選定条件策定 ロジックモデルを基礎にした第3次沖縄県がん対策推進計画（沖縄県がん診療連携協議会案）の策定. 日本医療・病院管理学会誌 57: 123, 2020.

(2) 増田昌人：（シンポジウム）沖縄県における医療計画、がん計画、専門的がん医療機関の選定とレコード・リンケージ 沖縄県におけるロジックモデルとがん登録等のデータを基礎にしたがん計画策定. 第79回日本公衆衛生学会総会抄録集: 175, 2020.

(3) 増田昌人：（シンポジウム）沖縄県における医療計画、がん計画、専門的がん医療機関の選定と医療の質 ロジックモデルを活用した第3次沖縄県がん対策推進計画（沖縄県がん診療連携協議会案）の策定と医療の質の評価. 医療の質・安全学会誌 15: 136, 2020.

(4) 増田昌人：（シンポジウム）ロジックモデルを活用した第3次沖縄県がん対策推進計画（沖縄県がん診療連携協議会案）の策定と沖縄県への提言.

第15回医療経済学会研究大会, 2020

(5) 伊佐 奈々, 増田 昌人: (シンポジウム) 沖縄県における医療計画、がん計画、専門的がん医療機関の選定とレコード・リンケージ 沖縄県におけるがん登録等のデータを基礎にした専門的がん医療機関の選定条件策定. 第79回日本公衆衛生学会総会抄録集: 175, 2020

(6) 伊佐 奈々, 増田 昌人: (シンポジウム) 沖縄県における医療計画、がん計画、専門的がん医療機関の選定と医療の質 沖縄県におけるがん医療の質向上を目指した12がん種の専門的がん医療機関の選定条件策定. 医療の質・安全学会誌 15: 137, 2020.

(7) 井岡 亜希子, 増田 昌人: (シンポジウム) 沖縄県における医療計画、がん計画、専門的がん医療機関の選定とレコード・リンケージ 医療施策の評価を目的とした保健医療情報のレコード・リンケージの方法と精度. 第79回日本公衆衛生学会総会抄録集: 176 2020

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む)

1. 特許取得
なし
2. 実用新案登録
なし
3. その他
なし